

## 感染防止 引き続き 感染しない、させない行動を

健康課 ☎39・7508

- マスク着用、手指の消毒など基本の対策を徹底
- 感染拡大地域への移動を自粛
- 飲食を伴う会合は慎重に
  - ・ 県外往来時に、飲み会や接待を伴う飲食は控える
  - ・ 普段顔を合わせない人との飲み会は行わない
  - ・ 体調が悪い場合は参加しない。症状が消えた後も2日間は控える

- ・ 人数をできる限り絞る
- ・ 形式を工夫する（着座、お酌をしない、定員の半分以下、短時間）
- ※ 「にいがた安心なお店応援プロジェクト」認証店など、感染防止対策が徹底された店舗の利用を
- 自分や家族の体調変化に早めに気づき、風邪の症状がある場合は早めの受診を

## 追加支援 PCR検査などの 補助拡充 市

より少ない負担で検査が受けられるようになりました。 ※ 〃は拡充したもの

### ● 感染の心配がある人

PCR検査と抗原検査を、医療機関は3,000円（検査料が25,000円の場合）、市の指定する民間検査機関は2,000円で受けられます。

**対象者** 保健所が行う行政検査の対象外で、次のいずれかに該当する無症状の市民

- ・ 市外の感染拡大地域との往来があった
- ・ 市外の感染拡大地域からの来訪者と接触があった
- ・ その他感染リスクが懸念される人と接触があった

**補助額** 検査費用の10分の9（医療機関の上限22,000円、民間検査機関の上限13,000円）。

1人3回まで  
健康課 ☎39・7508

▶ 詳細はこちら



### ● 高齢者・障害者施設の職員

施設の職員が自主的に受けるPCR検査と抗原検査の費用の補助を拡充します。

**対象者** 施設の運営者

**補助額** 検査費用の10分の9（PCR検査は上限22,000円、抗原検査は上限5,000円）

介護保険課 ☎39・2245、福祉課 ☎39・2218

体調が悪い時の相談は  
県新型コロナ受診・相談センター

**025・256・8275**  
(毎日24時間対応)

※ 9月21日火時点の情報です

## 正しい情報で 積極的な接種の検討を

従来株の2倍の感染力を持つ「デルタ株」の拡大で、若い世代の感染数が急増しています。家庭や学校、職場内での感染事例が多く見られます。

SNSなどインターネット上には、科学的な裏付けや根拠がない誤った情報が拡散している場合があります。公的機関などが発信する正しい情報に基づき、積極的な接種を検討しましょう。

▶ 公的機関が発信する若者向けのワクチン接種情報はこちら



## 受験生が、より早く 接種できるよう支援します

受験や就職などを控える高校3年生と中学3年生は、優先的に接種を受けられます。

まだ予約できていない人は、相談してください。

## 接種できず、お困りの高齢者は相談してください

65歳以上の人も引き続き、接種を受けることができます。

自分で予約することができない、接種会場まで行く手段がないなどで困っている人は、相談してください。

## 接種券が届かない、2回目が接種できない人はいませんか

6月下旬以降に転入した人など、接種券が届いていない人や接種券をなくした人はご連絡ください。

また、体調不良などで2回目の接種ができなかった人も相談してください。

## インフルエンザワクチンなどは 前後2週間空けて

新型コロナワクチンと他のワクチンは同時に接種できません。季節性インフルエンザなどのワクチン接種を受ける場合、前後2週間以上の間隔を空けてください。



市内の病院でのワクチン接種

# ワクチン接種進む。 お困りの人は相談を

新型コロナウイルスワクチンの接種が進んでいます。64歳以下の市民で2回目を受けた人は45.4%。65歳以上も含めた全体の接種率は62.2%となっています（9月21日時点）。希望するのに予約できない高齢者や、ワクチン接種でわからないことがある人は、お気軽にご相談ください。

相談はこちら

新型コロナウイルス  
ワクチン接種事業室  
**☎39・2383**